

## 資料提供

| 月 日    | 担当館名                 | 電 話                                    | 担当者          |
|--------|----------------------|--|--------------|
| 11月 1日 | 県立近代美術館<br>文化の森企画広報室 | tel: 088-668-1088<br>fax: 088-668-7198 | 学芸課 竹内、安達、友井 |

### 特別展「きんぴアート発見学 つくる&みることの交流展」～ ワークショップ アート自由研究帳 「多視点デッサンに挑戦」の開催について

ワークショップ「アート自由研究帳」は、特別展「きんぴアート発見学」(会期:平成 25 年 2 月 9 日～3 月 24 日)に関連した講座です。徳島県立近代美術館の所蔵作品をテーマにして、制作や鑑賞のワークショップを行い、その成果を特別展で披露します。材料や画題など多方面から美術作品と自分の制作とのつながりを探ることを目的としています。

#### 1 内容

わからない絵の代名詞のようにいわれることも多いピカソの作品をテーマに選び、その描き方を体験してみる講座です。対象を見る場所や視点を移動しながら、見えた形を組み合わせていく方法で、身の回りのものや人体を描きます。初日は写真を使ったコラージュを中心に、二日目はコンテや水彩絵具を中心に制作します。

#### 2 講師

平木美鶴さん(徳島大学大学院 ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部教授)

#### 3 日時・場所

日時: 平成 24 年 12 月 15 日(土)、16 日(日) 2 日間連続 いずれも午前 10 時から午後 4 時  
場所: 徳島県立近代美術館 アトリエ(3 階)

#### 4 参加方法

##### (1)定員、締め切り

定員 15 名程度。往復ハガキで申込。12 月 5 日締め切り(先着順。定員に達し次第、締め切ります)。定員に達しない場合は締め切り後も受け付けます(お問い合わせください)。

##### (2)往復ハガキに記入する項目

①「多視点デッサンに挑戦」 ②住所、氏名、電話番号

##### (3)参加費用・持ち物など

参加費は無料。デジタルカメラ(ご自分でメモ리카ードを脱着できること。)

コンテ、水彩絵具、筆など(愛用のものがあればお持ちください)

※昼食をご用意ください(会場で食べていただいて構いません。また 1 階にレストランがあります。)

#### 5 申込・問い合わせ先

徳島県立近代美術館 「多視点デッサンに挑戦」担当  
770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園  
電話:088-668-1088 Fax:088-668-7198 担当者:竹内利夫

#### 6 展示

ワークショップの成果が次の展覧会で展示されます。

特別展「きんぴアート発見学 つくる&みることの交流展」

会期:平成 25 年 2 月 9 日(土)～3 月 24 日(日) 38 日間

会場:徳島県立近代美術館 展示室 3(2 階) 観覧料:一般 200 円/大学生 100 円